



発行
 南部地域振興課(沼隈支所3階)
 福山市沼隈町草深 1889 番地 6
 TEL 980-7713
 FAX 987-2382

Webは
こちらから

E-mail: nanbu-chiikishinkou@city.fukuyama.hiroshima.jp
 福山市ホームページ ([URL:http://www.city.fukuyama.hiroshima.jp/](http://www.city.fukuyama.hiroshima.jp/)) から「みなみ風」で検索!

福山市南部地域振興課 **検索**

幼少期のたきのすけ



今月号は私に関するお知らせが満載だよ!

「青年の父」山本瀧之助生誕
150年関連事業

たきのすけ
瀧之助せんせい

キャラクター募集



応募できる人

市内の小学生・中学生のみなさん他

どなたでも

しめきり 2023年9月15日(金)

主催・申込み・問合せ先

福山市南部地域振興課

TEL:084-980-7713

(Fax:084-987-2382)

協力 沼隈郷土文化瀧之助研究会

たくさんのご応募、
待ってます!

作品はすべて、

「人・まち・ふくしまルシェ」(10/29 開催)の会場と
 (↑この日はキャラクターのデザインが選ばれた人の表彰もあります)
 「瀧之助に学ぶ書道展」(11/14~19 開催)
 で展示されます。

詳しい募集内容や
瀧之助の写真などは
こちらへ!

あなたの作った
キャラクターが、
グッズ化されるかも!?



応募してくれたみなさんに、
まちパス25ポイントを
プレゼント!



作品募集

応募
締切

9月29日(金)



山本瀧之助は、明治から昭和初期に日本中の青年の指導者として活躍し「青年の父」、「青年団の生みの親」と呼ばれた社会教育家です。山本瀧之助が青年を励ましたメッセージなどをテーマに書道作品を募集します。

山本瀧之助に学ぶ 書道作品展

- 展示期間 11月14日(火)～11月19日(日)
- 展示会場 ぬまくま交流館2階 市民ギャラリー
- 課題 次の言葉を課題とします。

「ゆめ／夢」「きぼう／希望」「早起き」「田舎青年」
「一日一善」「一荷合力」「青年の父」「退一步而待人，進一步以当事」

- 用紙 半紙、長半紙など、用紙の様式は問いません。作品の表装は、自由です。
- 署名 作品には、お住まいの地域名と名前を記入してください。
- 応募方法 電話で南部地域振興課へ。＊作品の受け渡しは、原則ご持参ください。
- 主催 沼隈郷土文化瀧之助研究会 ● 共催 南部地域振興課
- 申込み・問合せ先 南部地域振興課（沼隈支所仮庁舎内）
住所 福山市沼隈町大字下山南 1255 番地
電話 084-980-7713・Fax 084-987-2382
E-mail: nanbu-chiikishinkou@city.fukuyama.hiroshima.jp



「山本瀧之助からのメッセージ」

山本瀧之助は、若者たちにやる気を出させようと出版した著書、「田舎青年」の中などで、実に多くのメッセージを残しています。今回はその一部を紹介します。



「友だち」

人生にとって、友だちがどれほど大切なものであるかをお話しします。特に青年時代は善くなるも悪くなるも、友だちの影響が一番強いと思います。ひと年とって来ますと、親の威光も教師の威光も次第に衰えて来ます。これに反して、友だちこそ、その力を発揮して来ます。

「一日一善」

一日に少なくとも一つは善い事を行うということである。例えば、坂道で荷車に手を添えたとか、廊下に落ちていたピンを拾って壁に押ししておくとかいう風に、世の為人の為に多少の手数と不便とを顧みないで進んで、少なくとも一つはきつと行うという深い心がけを一年三百六十五日持続することである。

「心がけ」

大きな駅には、トイレの入口付近に「幼児のスペース」が設けてある。まことに親切なことであるが、このほどある駅で、この「幼児スペース」に美しい絵本とオモチャが置いてあったのを見た。スペースを設けるにあたり、絵本を置くことは全く余計な心がけであるが、人としての親切さを感じられる。



とき

8月19日(土)

ところ

能登原交流館 ※雨天は屋内

問合せ

瀬戸コミュニティセンター 084(951)1809
山手コミュニティセンター 084(951)5679



メッセージツリー ライトアップ

17:00~20:00

応募いただいたメッセージを、ツリーやキャンドルでライトアップします。



映画

「はだしのゲン」17:00~上映時間(85分)

太平洋戦争末期から原爆投下、さらに敗戦からその後にいる広島市を背景に、ゲンがさまざまな困難や苦しみにめげず、持ち前のバイタリティーで生きぬいていく姿を時には笑い、時には熱い涙を交えて感動的に描いた作品です。

展示

「原爆の絵」複製画展

~基町高等学校の生徒と被爆体験者との共同制作~

「原爆の絵」は、被爆者の方が証言活動を行う際、言葉ではなかなか伝わりにくい場面や状況を少しでも理解しやすいように絵画として表現するものであり、完成した「原爆の絵」は、広島平和記念資料館に寄贈されています。

主催：山手コミュニティセンター・瀬戸コミュニティセンター

協力団体：能登原まちづくり推進委員会/千年地区まちづくり推進委員会

常石ともにまちづくり推進委員会/山南学区まちづくり推進委員会

ピースメッセージ
@ぬまくま
2023

2023
平和アピール展
が開催中!
~8/16(水)

沼隈サンパル・うつみ市民交流センター・人権交流センターで平和アピール展の展示が行われています。

沼隈サンパルではこども園のとはら、こども園ゆめな、鞆こども園、うつみ市民交流センターでは内海保育所、人権交流センターでは熊野・津之郷・長和・西山手保育所と赤坂未来園の作品を展示しています。どの作品も子ども達が平和を祈って一生懸命作ってくれました。



福山市立内海保育所



是非見に来てください!

子どもの権利について楽しく学ぼう!

人権・社会教育活動事業 なんぶクローズアップ 出前講座
「子どもの権利条約」体験型研修



子どものけんり なんでやねん! すごろく



※このすごろくは、「子どもの権利条約 関西ネットワーク」により制作されたものです。

子どもからお年寄りまで、誰もが知っている「すごろく」ゲームを通じて、「子どもの権利条約」について学べる体験型研修です。

- ◎子どもを一人の人間として認め、尊重し、子どもの権利を守り、保障することを考えることができる教材です。子ども自身と子どもに関わる全ての人におすすめです。
- ◎対象：小学生（概ね中学年）以上からおとなまで

なんでやねん! と声を掛け合いながら楽しくできるゲームです。



要申込 (電話, または FAX, 電子メールにて)
定員 おおむね 6人~30人

※相談に応じます。

【 問合せ・申込み先 】 南部地域振興課

電話 084-980-7713 / FAX 084-987-2382

メール nanbu-chiikishinkou@city.fukuyama.hiroshima.jp